

## メッセージアウトライン

週課	第三年 第一二課 第一週
単元	クリスマス
テーマ	預言の成就・インマヌエル
タイトル	神さまはともにおられます
テキスト	イザヤ7:14
参照箇所	イザヤ7章、9章、マタイ1章、28章
暗唱聖句	マタイ1:23

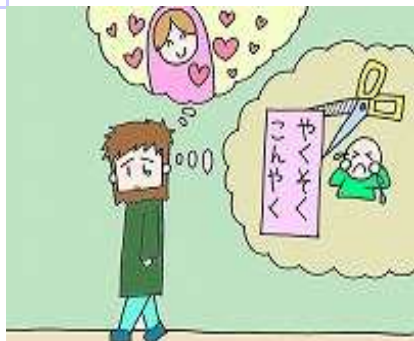
導入	どんなに偉い人でも、誕生日が祝われるのは、普通生きている間だけです。亡くなっている人の誕生日会ってしないよね。クリスマスはイエスさまの誕生日です。2000年ぐらい昔に誕生したイエスさまの誕生日は、毎年毎年世界中でお祝いされます！どうして？それはイエスさまは今も生きているからなんですよ。すごいですね！
I	<p><b>イザヤは救い主が生まれることを預言しました。</b></p> <p>A. 預言とは、神さまから預かった言葉を語ることです。</p> <p>B. イザヤは、イエスさまが生まれる700年ぐらい前の預言者です。</p> <p>C. イザヤは救い主が生まれることを預言しました。</p>
II	<p><b>イザヤの預言は、成就しました。</b></p> <p>A. イエスさまは今から約2000年前に生まれました。</p> <p>B. イエスさまは、イザヤの預言の通り生まれました。</p> <p>C. 神さまの言葉は、必ず実現します。</p>
III	<p><b>イエスさまは、私たちとともにおられます。</b></p> <p>A. インマヌエルとは、「神は私たちとともにいる」という意味です。</p> <p>B. イエスさまは今も私たちと一緒にいます。</p> <p>C. イエスさまはいつまでも私たちと一緒にいます。</p>
結論	イエスさまは、昔話に出てくる人ではありません。信じる私たちいつまでもともにいて下さる神さまです。
適用	イエスさまは、2000年も昔のユダヤの国に生きて、今はもういなくなってしまう過去の人ではありません。今も信じる私たちとともにいて下さる神さまです。さびしい時も、うれしい時も、どんな時でもいつまでも一緒にいて下さる神さまです。1) 私たちとともにいて下さるイエスさまを与えて下さった神さまに感謝をささげましょう。2) 私たちの友だちに「ひとりぼっちじゃないよ。イエスさまがいるんだよ。クリスマスは僕たちのためにイエスさまが生まれた日なんだよ」と伝えましょう！
備考	





## メッセージアウトライン

週課	第三年 第一二課 第二週
単元	クリスマス
テーマ	従順
タイトル	恐れを乗り越えたヨセフ
テキスト	マタイ1:18-25
参照箇所	イザヤ7:14
暗唱聖句	マタイ1:20

導入	結婚をする前、婚約中の男の人と女の人って、ラブラブな雰囲気があります。またクリスマスが近づいてきましたが、クリスマスって楽しくてにぎやかなイメージがあるよね。でもね、世界で最初のクリスマスを迎える前に、もうすぐ結婚するヨセフの心には、心配ごとや不安なことがありました。どんなことが起こったのでしょうか？
----	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

I	ヨセフは結婚をとりやめようと思いました(18-19節)	
A.	ヨセフとマリヤは婚約していました。	
B.	ヨセフはマリヤが赤ちゃんをみごもっていることを知りました。	
C.	ヨセフは正しい人だったので、マリヤのことを思ってひそかに結婚をやめようと思いました。	

II	ヨセフに主の使いがあらわれました(20-23節)	
A.	恐れて悩んでいるヨセフに、夢で主の使いが現れました。	
B.	主の使いは、マリヤから生まれる男の子こそ、救い主であることを伝えました。	
C.	主の使いはマリヤを妻にむかえるよう励ましました。	

III	ヨセフはマリヤを妻に迎えました(24-25節)	
A.	ヨセフは主の使いが言われたとおりにマリヤを妻に迎えました。	
B.	そして子どもの名前を主の使いが言ったようにイエスと名付けました。	
C.		

結論	恐れて心配していたヨセフは、主の使いの語る神さまの言葉を信じて従いました。
----	---------------------------------------

適用	もうすぐになぎやかなクリスマスなのに、悩んだり心配したり恐れていることはありませんか？1) 私たちが恐れて心配していることに対して、神さまはどう思っているのでしょうか？聖書はどう教えているのでしょうか？神さまに祈って教えてもらいましょう。(分からないときは、先生にたずねてみてね)2) そして神さまの言葉に従っていく決心をしましょう。(聖霊なる神さまは、従う力を与えてくれます)
----	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

備考	
----	--



## メッセージアウトライン

週課	第三年 第一二課 第三週
単元	クリスマス
テーマ	エリサベツの証し
タイトル	喜びと祝福の御子
テキスト	ルカ1:26-55
参照箇所	
暗唱聖句	ルカ1:46, 47

導入	皆さんはクリスマスのために、どのような計画を立てていますか？今からいろいろな準備をして、とても楽しいクリスマスにしたいですね。ところで、皆さんはクリスマスの本当の意味を知っていますか？今年は本当のクリスマスの意味を知って、喜びに満ち溢れたクリスマスを迎えましょう。
I	<p>クリスマスはイエス様の誕生をお祝いすることです</p> <p>A. マリヤのところに天使がやって来ました(:26,27)</p> <p>B. 天使はマリヤに、イエス様を産むことを知らせました(:30-33)</p> <p>C. クリスマスはイエス様の誕生をお祝いすることです</p>
II	<p>クリスマスの主役はイエス様です</p> <p>A. マリヤは親戚のエリサベツに会いに行きました(:39,40)</p> <p>B. エリサベツはマリヤとイエス様を祝福しました(:41-43)</p> <p>C. クリスマスの主役はイエス様です</p>
III	<p>イエス様は私たちに喜びを与えて下さいます</p> <p>A. マリヤはイエス様の誕生を喜びました(:46,47)</p> <p>B. マリヤは神様を賛美しました(:46,47)</p> <p>C. 神様からのクリスマスプレゼントはイエス様です</p>
結論	クリスマスに主役のイエス様をお迎えしましょう
適用	<p>1. イエス様を喜ぼう！……喜べないことがありますか？イエス様は、喜びを与えるために生まれました。聖霊が喜びを与えてくれます。今、一緒に聖霊に満たされて祈りましょう。</p> <p>2. 賛美しよう！……クリスマスの賛美をいくつ知っていますか？皆が好きなクリスマスの賛美はどれかな？今年は、新しいクリスマスの賛美も覚えよう。</p>
備考	





## メッセージアウトライン

週課	第三年 第一二課 第四週
単元	クリスマス
テーマ	救い主誕生
タイトル	羊飼いに天使があらわれました
テキスト	ルカ2:8-20
参照箇所	
暗唱聖句	ルカ2:11

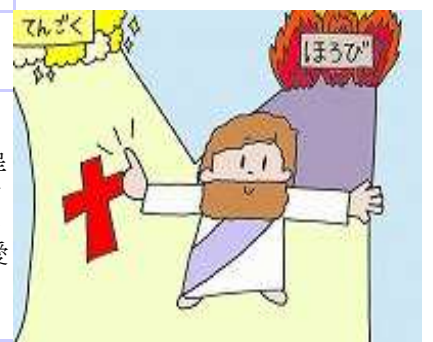
導入	今日はクリスマスの礼拝です。クリスマスおめでとうございます。イエス様のお誕生日をみんなで心からお祝いしましょう。ところで、世界ではじめのクリスマスって？ みなさん知っていますか？
I	<p><b>羊飼いに天使があらわれました</b></p> <p>A. 羊飼いは夜通し羊の番をしていました</p> <p>B. 羊の番をしている羊飼いに天使が突然あらわれました</p> <p>C. 羊飼いは非常に恐れました</p>
II	<p><b>天使は救い主の誕生を羊飼いに伝えました</b></p> <p>A. 天使は「恐れることはありません。大きな喜びを伝えます」と言いました</p> <p>B. 天使は「あなたがたの救い主がお生まれになりました」と言いました</p> <p>C. 天使は「飼い葉桶の中に寝ている赤ちゃんを見つけるでしょう」と言いました</p>
III	<p><b>羊飼いは救い主に会いに行きました</b></p> <p>A. 羊飼いは天使が知らせて下さった出来事を見に行くことにしました</p> <p>B. 羊飼いは飼い葉桶に寝ている赤ちゃんを探しあてました</p> <p>C. 羊飼いはみんなにこのすばらしい出来事を伝えました</p>
結論	<b>救い主は家畜小屋でお生まれになりました</b>
適用	イエス様は、家畜小屋の中でお生まれになり、飼い葉おけに寝かせられました。それが、わたしたちすべての者のための「救い主」であるイエスさまのお誕生でした。イエス様は、私たちが「神さまの独り子、私たちの救い主」にふさわしいと思うような、りっぱなお姿で私たちの所に来られたものではありませんでした。イエスさまは、家畜小屋で生まれ、飼い葉おけがベッドでした。もしもイエスさまが立派な宮殿やお城で堅く守られているような所でお生まれになったとしたらどうでしょうか？ 私たちは近づくことが出来たと思いますか？ 羊飼いたちもわたしたちも近づくことができなかったでしょう。しかしイエスさまは家畜小屋で生まれ、飼い葉おけをベッドにして寝かされていました。ですから羊飼いは近づくことができたのです。すべてのひとのための救い主だからこそ、イエスさまはこのようなお姿で私たちに与えられたのです。イエス様がこのようなお姿でお生まれになったことを心から感謝しましょう。
備考	



## メッセージアウトライン

週課	第三年 第一二課 第五週
単元	クリスマス
テーマ	神の愛
タイトル	神さまからのプレゼント
テキスト	ヨハネ3:16
参照箇所	第一ヨハネ4:9-11
暗唱聖句	ヨハネ3:16

導入	クリスマスと聞いて、どんなものを思い浮かべますか？そう、クリスマスツリー。クリスマスケーキも食べたいよね。そしてクリスマスプレゼントをもらえるって嬉しいよね！（え、良い子にしていたらサンタさんがくれる？）実はねえ、神さまは私たちにプレゼントを与えてくれているんだよ～。そのプレゼントって何だろう？
I	<p>イエスさまが私たちへのプレゼントです。</p> <p>A. イエスさまは神さまのひとり子です。</p> <p>B. 神さまは私たちにイエスさまを与えてくださったのです。</p> <p>C. イエスさまは最高のプレゼントです。</p>
II	<p>神さまは、だれ一人として滅んでほしくありません。</p> <p>A. 「世」とは、罪人である私たちのことです。</p> <p>B. 私たちの罪がそのままと、滅びに向かっていきます。</p> <p>C. 神さまは私たちが愛しているから、だれも滅んでほしくないのです。</p>
III	<p>イエスさまを信じる人は、永遠のいのちをもつことができます。</p> <p>A. イエスさまは私たちを罪から救うために十字架にかかられました。</p> <p>B. イエスさまを救い主として信じる人は、ひとりも滅びません。</p> <p>C. イエスさまを信じる人は、永遠のいのちをもつことができます。</p>
結論	神さまは、私たち1人1人を愛し、滅んでほしくないから、イエスさまを私たちに与えてくれました。
適用	1)ヨハネ3:16の「世」というところに自分の名前を入れて何度か静かに読んでみましょう。神さまは、あなたを愛しています。2)神さまは私たちにイエスさまをプレゼントしてくれました。このイエスさまを信じる人は、罪や滅びから救われ、永遠のいのちをもつことができます。イエスさまを信じませんか？3)「世」というところに、今度は私たちの家族や友だちの名前を入れて読んでみましょう。神さまはみんなの家族や友だちのことも愛してイエスさまを送られました。イエスさまを信じる人は、神さまの愛が与えられます。私たちが神さまの愛で家族や友だちを愛しましょう。
備考	



## メッセージアウトライン

週課	第三年 第一二課 第六週
単元	クリスマス
テーマ	賛美と感謝
タイトル	賛美と感謝
テキスト	マタイ15:29-39
参照箇所	
暗唱聖句	詩篇103:2

導入	先週はご一緒にクリスマスをお祝いすることができました！今日は、今年最後の日曜日です。1年間を振り返っていきましょう。この1年間、みんなが「嬉しいなあ」と思うことを5つあげて、ワークブックに書いてみよう。そして「このことはちょっと残念だったなあ。嫌だったなあ」と思うことも3つぐらいワークブックに書いてみよう。
I	<p><b>人々は、イエスさまがして下さったことを見て神様を賛美しました(29-31)</b></p> <p>A. たくさんの方が、イエスさまのところへ体の不自由な人や病人を連れてきました。</p> <p>B. イエスさまは、体の不自由な人や病人をいやされました。</p> <p>C. イエスさまがいやされた奇跡を見て、多くの人々が神さまを賛美しました。</p>
II	<p><b>イエスさまは、人々をかわいそうに思いました(32-34)</b></p> <p>A. イエスさまは、食べるものがない人々のことをかわいそうに思いました。</p> <p>B. 弟子たちは、少し前の「5つのパンと2匹の魚」の奇跡を忘れてしまい、おおぜいの人々に食べさせるパンはないと思いま</p> <p>C. そこには、7つのパンと少しの魚がありました。</p>
III	<p><b>イエスさまは、7つのパンと少しの魚を感謝してさきました(35-39)</b></p> <p>A. イエスさまは、7つのパンと少しの魚を感謝してさきました。</p> <p>B. 弟子たちは、それらを人々にくばりました。</p> <p>C. 人々は食べて満腹し、パンきれの余りが7つのかごいっぱいになりました。</p>
結論	イエスさまがしてくださったことを喜び賛美してほめたたえましょう。また「嫌だなあ」と思うことの中にも少しの感謝でも探していきましょう。
適用	1) 今年1年間もいろいろあったと思います。ワークブックに書いた「嬉しかったこと」を与えて下さったのは神さまです！それら一つひとつを与えて下さった神さまをほめたたえましょう。2) 「残念だなあ。嫌だったなあ」と思うことに対して、イエスさまもそのことを「かわいそうに」と心配して下さっています。イエスさまは私たちの悲しみを放っておけない憐れみ深いお方です。3) 「残念、嫌だなあ」と思うことの中に、「7つのパンと少しの魚」のようにその時は不十分に見えても、少しだけ感謝できることはありませんか？その小さな感謝を探し出して神さまに感謝していくと、「嫌だなあ」ということをイエスさまは「感謝だなあ」と言えることに変えてくれます。
備考	

